

愛知県における歴史地震記録を活用した啓発の取組について Disaster Education using the Historical Earthquake Record in Aichi Prefecture

山本 真一郎¹
Shinichiro Yamamoto¹

¹名古屋大学減災連携研究センター（愛知県庁）
Disaster Mitigation Research Center, Nagoya University

In the Great East Japan Earthquake, there was cases that lessons learned from past disaster experiences were utilized to reduce risks. In the White Paper on Disaster Prevention of 2012 mentions not to forget such lessons until next disaster occurs, and to take over it to future generations. This paper focuses on the significance and challenges to transfer the historical earthquake record in Aichi Prefecture, by using it as educational materials.

Key Words : Historical earthquake records, Edification for disaster prevention, Lessons of past disasters

1. 背景と目的

東日本大震災では、過去の災害の教訓が防災・減災に活かされた事例があり、平成 24 年版の防災白書では、このような教訓が次の災害発生時に忘れられないように、後世へ引き継いでいく必要があると指摘されている¹⁾。

愛知県においては、歴史地震記録の調査が行われており、愛知県被害地震史²⁾や愛知県災害誌³⁾等に過去の地震の被害の様相などが整理されている。一方、こうした過去の災害の教訓を住民に伝え、防災意識の向上や減災行動に結び付けるための自治体作成の啓発資料としては、昭和 54 年に愛知県が発行した、「濃尾地震生き証人の記録⁴⁾」や「地震体験記録集 関東大地震 東南海地震・三河地震⁵⁾」等があるが、県内の歴史地震記録を地震防災の意識啓発に利用し発信することはこれまで積極的に行われてはこなかった。

そこで、愛知県では平成 25 年度から、既刊の文献資料を参照しつつ、自治体史等における歴史地震記録を収集し、歴史地震記録を防災の啓発に活用する取組を始めている。本論文では、歴史地震記録を防災の啓発に活用する意義や効果について検証することを目的として、愛知県における取組を整理するとともに、啓発資料として活用する上での課題等について検討する。

2. 歴史地震記録を活用した啓発資料

本章では、愛知県が平成 25 年度に作成した啓発資料を整理する。地域の歴史地震記録を防災の啓発に活用するため、各種の記録を収集し情報を整理したデータベースを作成するとともに、歴史地震パンフレット、歴史地震紙芝居、歴史地震まちあるき教本、歴史地震 web サイト等の啓発資料が作成された。

(1) 歴史地震パンフレット

歴史地震パンフレットは、県内の過去の地震にまつわる碑や史跡、被害に関する記録を地図上にプロットし、碑や史跡については写真入りで解説したパンフレットである（図 1）。A4 縦開きの構成となっており、見開き

で碑や史跡、被害に関する記録の位置情報をプロットした地図が掲載され、中面には碑や史跡の写真や解説等の情報が掲載されている。中面には地域の地震の歴史をまとめた年表も掲載されている。愛知県全体の碑や史跡が紹介された全域編に加え、全域編で取り上げられなかった碑や史跡の情報、収集した記録に基づく各地域の地震災害における被害の傾向等が記載された地域編が、県内を 6 地域に区分して作成されている。なお、イベント等で展示するため、地図及び碑や史跡の写真や詳細情報の部分については、A1 版のパネルも作成されている。



図 1 歴史地震パンフレット

(2) 歴史地震紙芝居

歴史地震紙芝居は、小学校中学年を主対象とした紙芝居で、授業形式のストーリーの中で、愛知県で被害の大きかった昭和東南海地震と三河地震をベースとした被害の様相等が描写されている（図 2）。なお、地域によって特徴的な被害の様相が異なることから、地域別に被害の特徴を表すスライドも用意されている。



図 2 歴史地震紙芝居

(3) 歴史地震まちあるき教本

歴史地震まちあるき教本は、碑や史跡を中心とした歴史地震記録を見ながらまちあるきをするため、碑や史跡を巡るコースを設定し、A5版のハンドブックとして作成されたものである。この教本では、碑や史跡を見て学ぶとともに、まちあるきをする中で気付いたことを書き込むことができる地図が用意されている。

(4) 歴史地震 web サイト

歴史地震 web サイトは、歴史地震パンフレットで紹介された碑や史跡について、web 上で google 地図に位置情報とともに表示するものとして作成されている。歴史地震パンフレットには碑や史跡の詳細な位置情報が掲載されていないが、この web サイトにより、各目標物の位置を地図上で確認することができる。

3. 資料を活用した啓発活動の実施

(1) 啓発資料を利用したイベント

本章では、平成 25 年度に、作成した啓発資料を利用して行なわれたイベントを整理しておく。啓発活動が行われた場所は、防災講演会や各種のまつり等のイベント会場、図書館や児童館、大型ショッピングモールのオープンスペース等である。啓発活動では、来場者、来館者に歴史地震パンフレットが手渡しで配布され、地域の碑や史跡、地震の記録等についての紹介がなされた。図書館や児童館、ショッピングモールなどでは、歴史地震紙芝居も上演された。

また、歴史地震まちあるき教本を利用し、実際に地域の碑や史跡を見ながら歩いて回るまちあるきイベントも実施された。

(2) 他機関と連携した活動の展開

図書館の企画展との連携

鶴舞中央図書館では、平成 26 年 3 月に、図書館所蔵の地震に関連する資料の企画展に合わせて、「愛知県に残る歴史地震記録の紹介～碑・史跡を中心に～」と題して、講演会が実施された。

小学校の授業での紙芝居の利用

愛知県内の某小学校において、小学校における防災教育の研究の一部として歴史地震紙芝居が利用され、防災教育研修の模範授業として紙芝居を取り入れた授業が実施された(図 3)。



図 3 紙芝居を利用した授業の様子

4. 考察

これまで述べたように、愛知県では歴史地震記録を啓発資料として活用する取組が行われている。碑や史跡を中心とした歴史地震記録は、住民が興味を持ちやすい内容ではあるが、その意義を理解するためには、碑や史跡の作られた当時の状況や背景を解釈することが必要であり、パンフレットを作成し配布するだけではそれを実感してもらうことが難しかった。防災の啓発と連携し防災意識の向上や減災行動につなげるためには、①啓発資料や啓発活動のバージョンアップ(防災意識の向上や減災行動に結び付くようなパンフレットの内容の改訂、碑や史跡の持つ意味を解説した資料やより身近に感じてもらえるような啓発活動など)②地域の防災に関する資源との連携(市町村や地域の防災組織、防災リーダー、郷土資料館や博物館との連携など)、③啓発資料のモデル的な利用の取組の紹介等が考えられるが、こうしたことを含めて防災の啓発への歴史地震記録の活用方法の検討が引き続き必要である。

一方、歴史地震記録を発信することによる効果として、関連する情報が収集される事例が見られた。歴史地震パンフレットには歴史地震記録に関する情報を収集している旨を記載しており、その記載に基づいた、県内の地震に関連する史跡についての情報提供により、今回収集した記録の中にはない新たな知見としての歴史地震記録が発見された事例や、メディアで取り上げられた啓発活動の情報をもとに、自らが取り組んでいる歴史地震記録の収集に関する活動についての情報提供がなされた事例があった。

今後はこうした意義や効果の検証方法についても検討を行い、歴史地震記録を啓発に用いる意義や効果について検証し、より効果的な活用につなげていく。

参考文献

- 1) 内閣府：防災に関してとった措置の概況 平成 24 年度の防災に関する計画(平成 24 年版防災白書)、2012
- 2) 愛知県防災会議地震部会：愛知県地震被害史
- 3) 愛知県：愛知県災害史、1971
- 4) 愛知県：濃尾地震生き証人の記録、1979
- 5) 愛知県総務部消防防災課：東南海地震・三河地震・濃尾地震体験談集、1978

表 1 イベント実施場所と集客数

回	実施場所・イベント名	市町村名	集客数	回	実施場所・イベント名	市町村名	集客数
1	歴史講演会「歴史発見」・佐織公民館	愛西市	133	36	つしまおやこワクワク体験活動フェスティバル・津島市文化会館	津島市	107
2	美和図書館	あま市	26	37	二つ池セレクトナ	大府市	27
3	尾張旭市立図書館	尾張旭市	80	38	アビタ安城南	安城市	40
4	尾張一宮駅前 i ビル	一宮市	147	39	アビタ木曽川	一宮市	144
5	北里市民センター	小牧市	36	40	大山市立図書館	大山市	40
6	長久手市立図書館	長久手市	145	41	常滑市防災講演会	常滑市	144
7	港区防災センター	名古屋市	32	42	清須市立図書館	清須市	33
8	飛島村中央公民館	飛島村	77	43	アビタ小牧	小牧市	80
9	弥富市立図書館	弥富市	202	44	アビタ刈谷	刈谷市	64
10	知立市図書館	知立市	150	45	アビタ名古屋南	名古屋市	101
11	半田市立図書館	半田市	85	46	アビタ名古屋空港	豊山町	12
12	日進市立図書館	日進市	121	47	扶桑町図書館	扶桑町	60
13	味岡市民センター	小牧市	51	48	アビタ長久手	長久手市	12
14	東部市民センター	小牧市	80	49	減災研究会・津島市文化会館	津島市	76
15	三河安城児童クラブ	安城市	-	50	アビタ江南西	江南市	75
16	二本木児童クラブ	安城市	-	51	小牧基地 OPEN BASE	小牧市	176
17	山田図書館	名古屋市	147	52	蒲郡市立図書館	蒲郡市	38
18	千種図書館	名古屋市	104	53	小牧基地 OPEN BASE	小牧市	250
19	あおいパーク	碧南市	46	54	アビタ新守山	名古屋市	71
20	アイプラザ豊橋	豊橋市	24	55	アビタ千代田橋	名古屋市	50
21	名古屋放送センタービル	名古屋市	141	56	鶴舞中央図書館	名古屋市	49
22	岩ヶ池公園	刈谷市	226	57	アビタ鳴海	名古屋市	64
23	こども未来館こここ	豊橋市	120	58	アビタ緑	名古屋市	79
24	新城文化会館	新城市	80	59	アビタ名古屋北	名古屋市	119
25	梨の里児童クラブ	安城市	47	60	とよた防災フェスタ	豊田市	229
26	アビタ東海荒尾	東海市	54	61	佐布里池	知多市	430
27	あいち健康の森公園	大府市	32	62	知立市立図書館	知立市	16
28	ライフサポート講演会	豊橋市	124	63	JR 蒲郡駅	蒲郡市	155
29	防災フェスタ・東浦町庁舎	東浦町	60	64	高浜市中央公民館	高浜市	34
30	ギャラリーアビタ知立	知立市	44	65	美和文化会館	あま市	32
31	アビタ瀬戸	瀬戸市	82	66	半田市立図書館	半田市	15
32	親子教室・六ツ美南小学校	岡崎市	319	67	こども未来館こここ	豊橋市	102
33	江南図書館	江南市	61	68	ヨシヅヤ蟹江駅前店	蟹江町	168
34	アビタ岡崎北	岡崎市	41	69	二つ池セレクトナ	大府市	58
35	水災害講演会・愛西市文化会館	愛西市	250	70	幸田町役場	幸田町	49